昭和36年度当初予算

予算編成方針にみることしの市政

昭和36年度の市政は、いったいどういう形で行なわれるか？

今度議会で可決された、昭和36年度予算について、その編成基本方針から、主なものを、ひろってみることとしよう。

住民福祉の増進と

教育・文化・産業の振興

あわせて行政面の効率的合理化をはかる

今年度の予算編成で、最も根本的な基本方針として、四つの項目があげられている。その四つとは、住民福祉の増進、教育文化の向上、産業の振興、行政運営の能率化、簡素化で、予算がこの四つのポイントを中心に組立てられている。そこで予算編成方針を、この四つにしぼって説明しよう。

住民福祉の増進

消防施設を充実する

公営住宅は二十棟

☒公営住宅の建設
住宅建設費、千二十八万一千三百円を投じて、猫啼町地区に市営住宅を建設する。これは、第1種木造七棟、第1種簡易耐火八棟、第2種木造五棟の計二十棟。

☒生活困窮者の保護強化
四月一日から、扶助料が18%引上げられるため、生活保護費として、千二百二十万四千七百円を計上。

☒失業対策事業
失業対策費四百九十三万九千四百円を計上。年度前半に石屋町地区の汚水路新設、後半に稲荷町地区の側溝改良を行なう。

☒国民健康保険事業、国民年金事業の推進
特別会計国民健康保険費を、35年度より四百二万一千円増額して、二千四百万七千円計上。とくに療養給付費を、三百三十一万四千円増額している。
国民年金については、4月1日から保険料の納付がはじまるので、この実施については、国民年金協力員を組織するか、または徴収員を補充して完全実施をはかる。

☒保育所運営の合理化
保育所増設、スクールバスなど実施の計画はないが、調査研究をすすめて、合理化を促進する。

☒住民の健康管理の強化
鳥海ケ浜、小来川の診療所を維持するほか、レントゲン車を、今市市、藤原町と共同で購入、巡回診療を実施して、住民の健康管理をはかる。

☒消防施設の充実
清滝地区に簡易消防の分遣所を設置するほか、現在の貯水槽の改良と新設をする。また遠かく地のポンプならびに救急車を購入する一方、本部などの機械器具を整備して消防態勢の万全を期する。

☒上水道施設の整備拡張
安良沢に湧水の取り入れ施設を新設して、濁水を防止し、台風時の断水などを極力さける。
また観光客の増加にともない必要水量が増えるので、水源の量をふやし、日光地区に、ろ過池一面を新設する。上水道事業費は五千七百十五万八千三百円を計上。

☒下水道施設の整備
中宮祠地区の環境浄化のための措置として、35年にひきつづき下水道工事を行なう。これは湖畔遊路にそって、一荒山神社から大尻橋までの間、千四百メートルにわたって実施するもので、管路工事として六百万円を計上している。

☒公衆便所の新設
これまでも、とかく不足の声があるので、今年度は西参道地区に新設する。

☒し尿処理施設の整備
二市一町共同で、今市地区に建設するもので、2ケ年継続事業として実施する。

☒清掃施設の充実
機械による能率化をはかるため、運搬用トラックも圧縮車を購入する。

☒公園緑地、運動場の整備
継続事業である南野公園、とくに野球場の整地を実施する。これは、すでに半分終っているものの残りで、百六十九万二千円をかけて完成させ、三十七年には、野球場として使用できるようにする。

☒治安行政への協力
防犯協会活動を強化する一方、溺死および駅前駐在所の改良などを実施する。

教育・文化の向上

公民館活動を強化

教育施設も整備する

☒生徒増にともなう中学校校舎の改築
34・35年の2カ年継続事業として工事を完成した東中学校にひきつづき、36年度は、老朽化した日光中学校の校舎整備がはじめられる。36年度はとのあえず鉄筋で六教室建てられるが、これの経費七千三百八十万円が計上されている。

☒小学校の改築にそなえるため校庭拡張
野口小学校の校長住宅を移動して、校庭をひろげ、新校舎建設のための基礎を作る。本格的に新校舎の建設にかかるのは、37年度からの予定になっている。

☒学校給食費父兄負担の軽減
これまで、父兄の負担になっていたPTA給食婦十一名を市負担にきりかえる。これは、文部省の指導方針により実施されるもので、父兄の負担が相当軽減されることになる。

☒その他父兄の教育費負担の軽減措置
二十七万五千円を計上して、新入学児童の教科書を市で負担するほか、貧困児童、生徒の教科書、修学旅行費などの市負担で、父兄の教育費負担を軽くする。

☒新教育課程の教材整備
小学校は36年度から、中学校は37年度から教材整備の完全実施が行なわれるが、小学校に六十八万九千円、中学校に五十二万円を計上して、整備につとめる。

☒国立・県立学校整備への協力
宇都宮工業短期大学の設立に八十四万八千円を負担する。

☒公民館活動の強化
清滝、日光両公民館に専任公民館長を任用して、公民館活動を強化する。

☒勤労青少年教育、生活改善運動強化
これまで小学校単位で実施してきた「青年講座」「市民講座」を、公民館中心に、こまかい地区ごとに実施することとし、活動を活撥化する。

☒広報活動の強化
これまでどおり「日光市広報」を毎月1日に発行するほか、広報車の運行を活撥化する。また市民と市政を、よの密着に結びつけるための、公聴活動を活撥化する。

☒市民憲章の実施強化
印刷物による啓蒙から、今年度は話しあい、講演会など、集会を中心に推進活動を展開する。また、実践協力団体の表彰なども考えられている。

☒社会教育団体の育成強化
予算面の措置はないが、担当課では、育成に力を入れる。

産業の振興

中小企業を振興

農業共済事業は公営に

☒都市計画事業の推進
東武駅前は、35年度の継続事業として行ない、36年度には、完成する予定になっている。
また西参道地区では、西参道から田母沢まで、道路拡巾工事を実施中で、巾が十六メートルになる。（一番広い所は二十四メートル）

☒観光、森林資源の開発
観光面では、オリンピック招致調査をふくめて、開発のための調査がすすめられる。
森林も、市有林管理費六十三万九千二百円を計上、市有林の造成と、林道の整備が行なわれる。

☒農業、ことに畜産業、土地改良事業の推進
草地改良、自給飼料の確保につとめるなど、畜産業の振興に力が入れられ、また土地改良事業は、補助事業としてすすめられる。

☒農業共済事業の公営化
これまで、組合でやっていたものを、市が行なうことになった。このため、36年度からは、市の特別会計として「農業共済事業費」を設定、二百七十三万二千百円を計上した。

☒商工業の振興
中小企業の振興に力を入れる。また、日光の特産物の生産向上と、貿易の振興に力を入れる。電話の自動化については、湯元についても、促進の努力をはらう。

行政運営の能率化

市民サービスを第一に

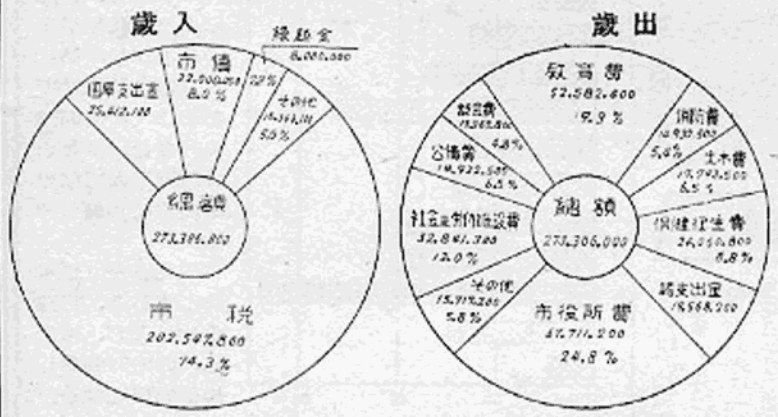
事務の合理化に努力

☒市民へのサービス向上
市民窓口の一本化につき、さらに研究を重ねる一方、広報活動、公聴活動の強化により、市民へのサービス向上につとめる。

☒事務処理の能率化
機構の整備、事務の合理化、機械化により、行政運営の能率化につとめる。その一手段として、オートバイその他、事務用器材の整備につとめ、早く、正確な事務をする努力をはらう。

☒自治団体の活動促進
36年度は、補助金を増額、自治団体の活動を促進して、市民生活の安定をはかる。

昭和36年度当初予算
一般会計款別構成表



36年度当初予算		前年比較（△は減）
一般会計	273,306,000	△16,198,000
特別会計		
国民健康保険費	24,007,000	4,021,000
上水道事業費	57,158,300	25,539,900
スケート場費	3,375,100	483,500
ユース・ホステル費	2,320,300	83,600
農業共済事業費	2,732,100	2,732,100
計	36,2898,800	16,662,100

第2回日光市広報調査から

広報活動についての市民の意見

第2回日光市広報調査の集計結果については、先月号にその概略を掲載したが、今月号では調査票に書き込まれた意見をまとめてみた。

（　）内は意見のあった件数である。

広報活動について

☒一般的事項
（肯定）優秀な広報活動を感謝する（13）広報調査の実施はよいことだ（1）最近の広報活動はよくなった（1）広報活動は最も大切な市政だ（1）
（否定）形式的で活動に現実性がない（2）広報紙以外の面でも活動するな（1）
（希望）予算と人員を充実して、積極な活動を望む（6）速報性と予報性を期待する（4）市民の意想を健全にする努力を望む（3）有線放送に市役所だよりを（3）広報活動の機動化による速報（2）地区ごとに広報委員を設置して活撥化してほしい（2）広報紙以外の面でも活動を（1）家庭、職場、街頭など市民の中にとび込んでの活動を（1）現在計画中のもの、進行中のものの広報を（1）火災、台風など緊急広報を（1）清滝地区に有線放送がほしい（1）すべてに表通りと、裏通りの差別をなくしてほしい（1）
力を入れてもらいたいものとして、治安、経済のPR、商人道徳の育成、大日光市民としての心がけ、公共物愛護の精神、観光面の市内PR（各1）

☒広報車
裏通りにまわしてほしい（3）走りながらは止めてほしい（2）
災害、伝染病、断水など広報車で知らせてほしい（2）広報紙で間にあわないときは広報車で（2）社宅地区は夜勤者にめいわくなので止めてほしい（1）
社宅地区にも広報車をどんどん走らせてほしい（1）市外地には広報車を連絡車として定期運行してほしい（1）

☒掲示板
おちついて見たことがない（1）掲示回数をふやしてほしい（1）市内の掲示板を整備してほしい（1）掲示板は独立の場所に、付近には、まぎらわしいものをはらないように（1）大きいできごとはポスターで急報してほしい（1）掲示板の修理をすみやかに（1）建設希望は、向河原地区、若杉地区、社宅地区（各1）

☒その他
地区懇談会、座談会をせひやってもらいたい（3）町の中に市政提案箱を設置してほしい（1）広報調査にいくら書いても実現しなければ無味がない（1）チラシ回覧は多くやってほしい（1）窓口では親切にしてほしい（1）有線放送設備はできないか（1）老人をあつめて、広報を読んで聞かせる会を作ってほしい（1）山間地区を対象に年4、5回映画会を開いてほしい（1）市政ニュース（8ミリ映画）を永続して作ってほしい（1）MRA映画を予告してから、もう一度試写してほしい（1）